

大阪商工会議所主催

第12回「なにわなんでも大阪検定」に34名が合格

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、大阪商工会議所主催の「なにわなんでも大阪検定」（通称：大阪検定）に、平成21年の第1回から役職員が積極的にチャレンジしており、毎年団体受験しています。

今回の検定では職員34名が合格し、これにより資格保有者は全役職員の約7割となる延べ1,288名となりました。

当金庫は「地域金融機関として大阪の歴史・文化を理解することで、地域とのコミュニケーションを深めたい」との思いから、職員一人ひとりが地域社会に貢献する使命感を持つためにも、同検定の受験を奨励しています。

新入職員を含む若手職員には地域をより知るために受験を奨励し、中堅職員においては上級試験にチャレンジしています。今後も同検定の受験を奨励し、大阪の歴史や文化を理解するとともに、地域とのつながりを一層深め、役職員一体となって、地元大阪の発展に貢献できるよう精一杯取り組んでまいります。

記

1. 試験名 : 第12回「なにわなんでも大阪検定」（通称：大阪検定）
2. 試験日 : 令和3年12月12日（日）
3. 試験結果 :

受験級	合格級	当金庫合格者数
上級	2級	3名
初級	3級	11名
	4級	20名
	合計	34名

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

